

かずさエフエム株式会社 放送番組審議会議事録

1. 日 時 2025年 2月 19日(水) 16:00~17:00

2. 場 所 かずさエフエム 会議室

3. 委員の出席

委員総数 7名

出席委員数 5名

出席委員の氏名

委 員 : 早川令子、曾田智生、鈴木広夫、石川富博、千田和也

欠席委員 : 村重正明、阿部輝彦、

放送事業者

代表取締役社長 石村 比呂美

統括部長 松井 隆幸

制作技術 兼平 健一

4. 議題

議事事項 (1) 業務経過、業務計画について

(2) 番組内容の審議について

5. 議事の概要

議事事項 (1) 業務経過、業務計画について

(2) 番組審議について

対象番組：かずさどこでもラジオ ※1/5 放送分

テーマ：かずさの福祉「かずさ萬燈会の取り組み」

6. 審議内容

評価できるところ

- ・ 福祉施設内でのお話し、特に入所者とそこでお世話をしておられる方のお話は、施設内の様子が身近に感じられてよかった。
- ・ このように、入所者が外に向かって発信する機会が増えていくと、社会での理解につながると期待しました。

- ・ 聞き手が、やさしい語り口がとても番組にあって良かった。
- ・ 予定外の利用者の出演を活かして施設の魅力を伝えており、リスナーが施設の様子をイメージしやすい放送になっていました。
- ・ レポーターが介護施設の内情を運営側と入所者の両方から詳しく聞き出しており、興味深い内容となっていました。
- ・ 生放送のため、入所者が女性の容姿の好みといった際どい発言や、番組が終わりかけたところで新たな登場人物が現れるなど、生放送のライブ感がありました。
- ・ 山田施設長の人柄をよく引き出したインタビューでした。
- ・ 利用者のウソ偽りのない生の声から、施設長、職員と利用者との良い関係性が感じられた。
- ・ 労働環境の改善や人手不足といった問題ばかりが取り上げられる傾向がある介護現場において、明るい雰囲気や利用者の生き生きとした現場の姿を感じ取ることができて良かった。
- ・ 介護現場のリアルな雰囲気を感じることができて良かった。
- ・ 和やかな雰囲気もあり、ゆったりとしたテンポで会話が展開されていた。

改善すべきところ

- ・ インタビュアーとパーソナリティの二人が言葉を選んで戸惑う場面が何度かありました。
- ・ 戸惑いがトークのテンポ、リズムを崩していると思いました。
- ・ 施設の説明があってもよかったのではないかと感じました。

7. 措置内容

石村社長

対象番組は木更津市社会福祉協議会が、来年度に向けて市内各福祉施設について「ラジオを活用した広報周知」を年間12回で計画をされているもので、この計画に先行して放送したものです。

構成は、「1・施設の概要を説明」、「2・施設で働く介護員へのインタビュー」、「3・施設利用者へのインタビュー」として、全て生中継で放送しました。

審議対象の音源は、「3・施設利用者へのインタビュー」です。

委員のご意見にありましたように、施設の概要を最初だけでなくコーナー毎に軽く触れるようにすると、途中から聴いた方にも親切な進行になると思います。

一般の報道では、人手不足等の問題ばかりがクローズアップされる状況にありますが、介護現場での介護士と利用者との良い関係性が伝えられたことは、大変良かったと思います。

しかし、実際、介護現場での大変さはあると思うので、ご指摘のように作業量等厳しいと思えることなどは事実として伝える事は必要であると感じました。やりがいや使命感によりかかることなく、より良いそして持続可能な労働環境を導く事も必要だと実感しました。

まずは、利用者、介護士のフランクな会話や暖かな人間関係が導き出せたと思います。

次回以降にさらに深く入っていけるよう構成を練っていきたいと思います。

今後とも委員各位の忌憚のないご意見をお願い致します。
本日は誠にありがとうございました。

8. 公表について

公表の方法・公表年

- ① 自社放送：「モーニングジャズ」内
2025. 3. 30（日） 6：50～10分間放送
- ② 事務所への備置き
- ③ 自社ホームページへの掲載

公表の内容 ・ 議事録のとおり

9. その他参考事項

- ・ 特になし

以上